

## 「准スーパームーン (2)」

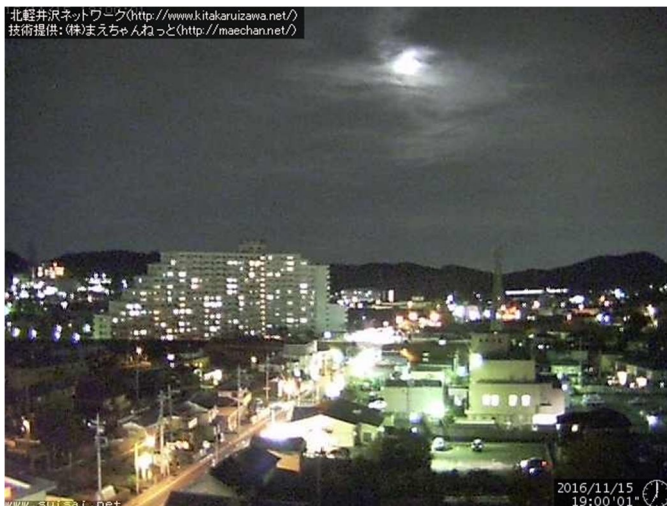
お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

11月14日のスーパームーンは、残念ながら関東地方では見ることができなかった。しかし、翌日の15日には、なかなか美しい月を見ることができた。

2016年11月15日20時の月は、月相14.98で、月面を円盤と仮定すると、計算上98.79%となり、ほぼ満月とわかる。地球～月の距離も、前日の満月の時とほとんど変わらない。私は、今度こそ忘れずに、3年生の子どもたちに、「今夜、もう一度准スーパームーンを見てみましょう」と伝えておいた。



15日晚、学校の屋上から「准スーパームーン」が見えた。しかし雲がかかっている、なかなか良い写真が撮れない。そこで、小川町カメラにアクセスしてみた。



15日19時、小川町カメラが自動撮影した画像



20時過ぎに、小川町のネットワークカメラで、月をズームアップしてみた。やはり雲がかかっている、月全体がやや霞んでいる。明るさも今一つという感じだ。



10分後に雲がはれて、月が美しく写りだした。13日に見えた「准スーパームーン」とは逆で、月の右上がほんの少し欠けているのがわかる。しかし見かけの大きさ(角直径)はまさしく「スーパームーン」お餅つきをしているウサギもしっかり写っている。これを明日印刷して、子どもたちに配ろうと思う。